

2007(平成19)年度 計測自動制御学会 第2回理事会

議事サマリー

日時: 2007.06.06(水) 14:00 - 17:00 場所: 計測自動制御学会事務所会議室

理事会出席の確認 [定数 26名、定足数 18名]
 出席 25名(うち事前書面賛否による出席 3名)
 欠席 2名
 監事出席 2名

議事録署名人の確認 予定者 舘 暁、大谷 哲也、山下 善之

【審議・決定事項】

番号	議題名	決定されたこと
-01	総務委員会、会員・広報委員会の関連規程の廃止および改正・新規制定	主に会員・広報委員会が実質的に再開されたことに関連し、旧規程を廃止の上、新たに会員・広報委員会規程を制定し、あわせて総務委員会規程を現状に適合するように改正することの審議を行い決定した。
-02	学会モデルシステム ASP 契約の条件について	2007年4月3日の第1回常務理事会で条件つき承認となった本年度のASP契約について、審議の上、条件が満たされるための項目とアクションを決定した。2007年度のASP契約費を、2007年4月より9ヶ月分3,600千円(消費税別)とし、平成19年度予算では6ヶ月分2,400千円としているため、その差額1,200千円をIT化推進引当預金からの取り崩し増とすることを決定した。
-03	論文集投稿規程の改正ならびにチェックリストの取り扱い	2006年度(H18年度)リスク管理委員会で合意された論文集チェックリストの改定手順と投稿規程の見直しを審議し、投稿時と採録決定時の著者に求めるべきことを含めて決定した。

【報告・承認事項】

番号	議題名	承認されたこと
-01	SICE Annual Conferenceの今後の予定と SICE2009および SICE2010について	新設した Steering Committee および国際委員会、支部協議会での検討を経た今後の方針と当面の開催地域候補案の報告を受け、SICE2009は九州地区、SICE2010は中国での海外開催の方針を承認した。
-02	ファナック財団論文賞推薦手順	部門協議会が、SI部門取りまとめで推薦委員会を設置しとり進めることを承認した。
-03	生体・生理工学シンポジウム2008の開催計画	2007年4月3日の第1回常務理事会で保留となった条件について、主に予算計画と共催団体に関する部門協議会の提案を承認した。
-04	RTミドルウェアコンテストでのSI部門賞でのSICE冠称	2007年4月3日の第1回常務理事会で保留となった項目について報告し、SI部門の共催にかかわる部門賞としての位置づけとSICE学会名称を冠することを承認した。
-05	英文論文集創刊号発行計画	英文論文集準備委員会からの英文論文集の刊行具体化と創刊号発行の計画提案について、部門性ととの整合を考慮することなどを追加した上で承認した。
-06	2008年度役員など候補者選考日程計画および選挙管理委員会	2008年度の改選役員および評議員選出に関し、その候補者推薦・選出の日程および選挙管理委員会の発足を承認し、選挙管理委員の指名を行った。
-07	計測制御エンジニアの推薦認定試験実施期間の延長	2007年3月末までの当初募集期間内に推薦された2名の未受験者および2008年3月の地域試験実施(九州地域)に対応するため、その実施期間を1年間延長することの教育・認定委員会からの報告を承認した。
-08	各種委員会など委員の承認	本部委員会を中心に理事会承認を得ることが妥当な委員会などの委員につき総括名簿の報告を受け、一括承認した。
-09	大学評価・学位授与機構国立大学教育研究評価委員会専門委員候補の推薦	平成20年度教育研究状況評価委員会の専門委員の候補者推薦について総務委員会案の報告を受け、その具体的候補者の決定を総務委員会に一任することを承認した。
-10	入退会承認	2007年3月11日より2007年5月10日までの入退会を承認した。
-12	共催(国内行事)承認	国内行事共催1件(第50回自動制御連合講演会)について承認した。